



「皆が幸せに暮らすために」

六ツ美北部小学校の6年生は、ゲストティーチャーを招いて話を聞いたり、体験活動をしたりして「福祉」について学んでいます。高齢者疑似体験活動は、身近な物を使って行いました。ビニール手袋を付けて作業をすることで、指先のコントロールのしにくさや感覚の鈍さを感じることができました。牛乳パックを関節の部分につけて歩くことで、手足の曲げにくさを体験しました。講話や体験活動を通して、皆が幸せに暮らせる社会について考える機会になりました。（文責：六ツ美北部小学校 金澤 瑠香）